

MCデータプラス

建設サイト・シリーズ
(グリーンサイト)

建設サイト・シリーズ活用によるメリット



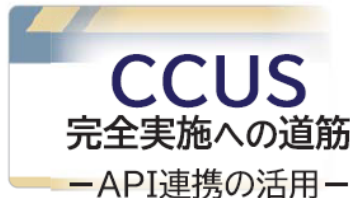
MCデータプラス(東京都渋谷区、飯田正生社長)が提供している建設サイト・シリーズ「グリーンサイト」は、建設現場の労務安全書類の作成を支援するサービス。2005年に提供を開始し、既に利用企業数は3月末時点で約6万社(うち元請会社約240社)、未加入だが情報を提供している企業も含めると約

53万事業者のデータを保有。登録現場数は約1万9000現場(3月末時点)、登録技能者数は約145万人(20年3月末時点)にも達する。グリーンサイトは協力会社

①建設業法・雇用改善法に基づく届け出書(変更届け) ②下請負業者編成表 ③作業員名簿(など)、元請企業が作成する④施工体制台帳⑤工事作業所災害防止協議会兼施工体系図(など)をクラ

現場向けプラットフォーム目指す

ウドで簡単に作成、提出、確認できる。このほか社会保険加入状況チェック機能や通門管理機能、建設キャリアアップシステム(CCUS)データ連携機能などもある。4月からは「作業間連絡調整(ワークサイト)」「独自資格保有者管理(スキルマップサイト)」「賃金支払報告書作成支援(ペイレポサイト)」の三つ



-8-

グリーンサイトを利用する現場であれば、CCUSの入退場履歴(就業履歴)、施工体制台帳(現場・契約情報)、施工体系図(施工体制情報)、作業員名簿(施工体制技能者情報)の情報を連携しているため、現場・協力会社ごとの事前準備に掛かる工数を大幅に削減できる。3月末時点でCCUSデータ連携機能を利用する元請企業・現場は42社・約4500現場、グリーン

のサービスも追加した。同社の飯田社長は「当社は建設現場向けサービスのプラットフォームを目指している。他社のサービスとも連携し、1度入力したデータは2度入力する必要がない、当社のIDですべての管理業務を完結できる、簡単な操作でマニュアルが不要という目標を掲げている」という。

サイトに正確な事業者ID・技能者IDを登録している数は約1万3400社・約7万5400人という。通門デバイスにはQRコードやカードリーダー、Felica、顔認証などの生体認証、スマホアプリなど幅広い機種と現場規模に対応。CCUS加入状況(事業者・技能者登録)を集計・分析ができる「cacci(おわり)